

日本語教育 F D 研修会実施報告 (2019.1 ~ 2019.12)

著者	ヴァンバーレン ルート
雑誌名	筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター日本語教育論集
巻	35
ページ	73-73
発行年	2020-03-25
URL	http://doi.org/10.15068/00159848

日本語教育FD研修会実施報告（2019.1～2019.12）

CEGLOC FD 委員 VANBAELEN Ruth

CEGLOC 日本語教育部門では、各コースで開講している日本語クラスのレベル及び技能間でのアーティキュレーションを円滑にし、授業の質を保つことを目的として、日本語教育部門の専任教員及び非常勤講師を対象とした「日本語教育FD研修会」を年に2回実施している。

本年は、次の通り行った。

- 1) 2019年2月15日（金）9:30～18:00 出席者：44名
- 2) 2019年8月5日（月）9:30～18:00 出席者：33名

両日とも、CEGLOC 日本語教育部門で開講している、集中日本語、補講日本語、総合日本語、外国語としての日本語、英語プログラム日本語、JEP（Japan-Expert Program）、キャリア支援日本語のコースごとに時間を設け、内容等に関して意見交換を行ったが、本年は以前検討課題としていた「情報交換型」から少し離れるスタイルに挑んだ。授業内容や学生への対応に関する報告は以前と同様、コースごとのシートに記入してもらったうえ、事前に問題点や議論にしたい点を募り、各コースで議論することにした。また、2019年度春学期の補講日本語コース（初級レベル）に新しい教科書の導入に伴い、2月15日の研修会に教科書の講習会を行った。今後もより実践的な内容を目指すこととする。